

標語 3

第40回福祉標語優秀作品
「ボランティア、優しい笑顔」

福祉の輪

神森中学校2年5組

上原 未裕

標語 4

第40回福祉標語優秀作品
「協力は、素敵な町の第一歩」

第一歩

港川中学校1年3組

我如古 望天

沖縄でもいつ何時災害が起きるかわかりません ～経験していなければできない避難訓練の大切さ～

東日本大震災(3.11)から今年で7年が経ちます。今現在世界各地でも様々な災害が起きています。大地震から得た教訓を生かし、沖縄でもいつ起こるかわからない災害を想定し、災害の怖さを知って災害に備えることが最も大切です。

浦添市社会福祉協議会では地域のみなさんと連携・協働で、災害に備えたまちづくりを行っています。今月号では各校区の取り組みを紹介します。

仲西中学校区 コミュニティづくり 推進委員会 仲西中学校区CSW



●避難所生活体験

昨年12月2・3日の両日、宮城っ子児童センターにて児童センターに通う児童生徒および保護者を対象に災害時の避難生活について学ぶことを目的に、1泊2日同センターで避難所生活体験を開催しました。

当日は校区内に住む安河山可良さん(95歳)による終戦直後で物資がない時代を色々な工夫で生き抜いたお話や、阪神大震災を経験した災害ソーシャルワーカーの稲垣暁先生イナガキサトルの講話、物資が少ない避難所でも工夫して生活する術を全員で考え、お互いを助け合うことの大切さを学びました。



簡易トイレやレジ袋でおむつづくり



アルファ米で炊き出し体験



バナナの葉っぱをお皿に使用



浦添中学校区 コミュニティづくり 推進委員会 浦添中学校区CSW



●「こどもの頃から育もう！ 思いやりでつなげる地域のきずな」

昨年12月9日浦添中学校において浦添中学校区コミュニティづくり推進委員会主催「浦添中学校区福祉防災まつり」が開催され、こどもから大人まで多くの地域住民の方々に参加し、体験しました。

体験コーナーでは、沖縄の野草を使った炊き出し体験や日本防災士会による新聞紙で作るスリッパなど多くのコーナーがあり、防災に関する意識向上につながり、又、近隣住民との声かけや見守り等の地域のきずなの大切さを学びました。



日本防災士会による
新聞紙スリッパ作成体験



浦添警察署による
ドローン体験



炊き出し体験コーナー

★食品寄贈

- 経塚サンエー
- フレッシュプラザ
ユニオン仲間店
- JAおきなわ浦添支店
- 沖縄ファミリーマート
グリーンハイツ経塚店
- タウンプラザかねひで
前田国際市場店